

《第100回》令和三年十月の作品

〈十月八日(金) 早稲田吟行 於・西早稲田

パークタワー 2階集会室〉

ロバート・ケネディ早稲田を訪問

ケネディと「都の西北」秋澄めり

(平六)

會津八一記念館「明暗」横山大観・下村観山作

暗きより明るき天へ月円か

(芙紗)

池越しの柿色づくや喫茶店

(隆治)

鉄道のここ迄延びて秋桜

(清助)

早大正門

正門は門なき門や秋の雲

(孝昭)

キャンパスに戻る学生初紅葉

(正雄)

秋天に朱塗りまぶしき穴八幡

(奉男)

のびやかな八一の書なる秋の風

(一江)

着ぬままに箆笥に戻し秋は来ぬ

(前歩)

予報士の予報と違ふ良夜かな

(貴美)

歴史積む早稲田の杜は天高し

(正佳)